

月刊CNCP 通信第50号発行に当たって

常務理事 有岡 正樹

本CNCP通信については、NPO法人CNCP設立翌月の2014年5月をVol.1として毎月発行を継続し、先月2018年6月に区切りのVol.50を発行することができました。これを期してその発行の仕組みやこれまでの発行内容分類等を記して、今後とも原稿投稿及びアーカイブシステムの運用等、一層のご愛顧を賜ればと、その骨子を取りまとめてみました。

1. 月刊CNCP通信における公表事項

- ①毎月発行のCNCP通信紙
- ②それらの既発刊紙のホルダー
- ③各月発刊紙の掲載内容分野別アーカイブ化一覧表
- ④分野別アーカイブ化記事の全PDF版
- ⑤掲載記事内訳数（10回毎および累計）

2. CNCP会員等立場による公表レベル

項目	一般	CNCP会員/サポーター
①	CNCPホームページに更新して掲載	毎月の発行日に更新版をメール送信
②	既発行済み全原稿をCNCPホームページの分野別ホルダーにより一覧可	
③	CNCPホームページホルダーの関係 Vol.記事に必要な応じてアプローチ	分野別アーカイブ化記事のPDF版アプリから即検索可能

3. 分野の仕訳（今後逐次、分類項目やgを中心に必要に応じ細分化の可能性あり）

- a. インフラメンテ・更新、アセットマネジメント
- b. 教育研修、セミナー・出版、意見交換等
- c. 災害、防災・減災、復旧・復興、危機管理、環境、エネルギー
- d. NPOファイナンス、PFI/PPP、リスクマネジメント
- e. 地域社会（まちづくり、協働・連携、地域組織等）
- f. 国際化(国内外)、海外情報
- g. シビルNPOの現況と課題(技術・人材・制度等)
- h. 人文、地理、歴史、風土・景観
- i. その他（シビルNPOにとくに関わらない随筆的な投稿）

4. 原稿閲覧へのアプローチ

Vol.毎に毎月送られてきた原稿に目を通したり、コピーをしたりすることができますが、時間が経って改めて参照したい場合には、上記2.②「CNCP通信掲載内容分野別アーカイブ化一覧表」でそれが掲載されているVol.を探して、それを開いて検索することになります。次ページの表は、a.イン

h. 人文、地理、歴史、風土・景観	
・2018.5 4 9	
・掲載分題名	明治150年に思うこと 産官学民について
・掲載項目	明治150周年企画(9)
・掲載組織	前CNCP常務理事
・執筆者	駒田 智久 PDF
・2018.5 4 9	
・掲載項目	シリーズ「土木ということば」(1)
・掲載分題名	第1回「土木」の伝来
・掲載組織	土木学会土木広報センター
・執筆者	小松 淳 PDF

「CNCPアーカイブでのpdf検索例

フラメンテ・更新分野に関連する投稿をブログ化したものの一部で、HPに掲載されます。

一方、上記方法では日時が経ってから、例えばシリーズもの等ある分野に関わる一連のものを検索、利用するのに手間のかかる作業となるため、前頁右に例示するように分野ごとにその pdf 化された原稿群にアプローチして、容易に読んだりコピーをしたりできるようにしました。これは、会員とサポーターに限られた「CNCP 通信アーカイブ」アプリを利してのサービスとなっています。

CNCP通信掲載内容分野別アーカイブ化一覧表

a. インフラメンテ・更新

年月	Vol.	記事 NO	掲載項目	タイトル	掲載組織	執筆者
18.06	50	(7)	シドニー視察旅行記(7)	～シドニーハーバートンネル～	CNCPサポーター、SLIMジャパン国際会員	橋爪 伸浩
18.06	50	(10)	イベント案内	第15回啓発セミナー 「地球温暖化時代におけるダムの新たな役割について考える」	NPO法人 LIME Japan	
18.05	49	(7)	シドニー視察旅行記(6)	シドニー・ハーバートンブリッジ	CNCP自治体インフラメンテ研究会 アイセイ(株)	岩佐 宏一
18.05	49	(8)	会員からの投稿	道路構造物の安全をめざして	道路の安全性向上協議会	大田 孝二
18.05	49	(9)	サポーターからの投稿	土木業界に飛び込んでの気づき	CNCPサポーター	河内山 聡
18.04	48	(7)	会員からの投稿	伝えたいこと、伝わらない理由、伝え方	CNCP個人正会員	小林 大

5. 50号における投稿内容分析

CNCP 通信 Vol.39 において 38 号までの途中経過を報告していますが、今回 50 号を期して 10 号ごとに分野別に集計したものが下表です。ある記事では複数の分野にまたがるものもあり、それらは各々の分野に分類計上しているため、投稿数は下表の分析数総計の 85%、360 程度と想定されます。10 回毎の数では、最初の

10 回に比べ直近では 2 倍を超える投稿となっています。「明治 150 年企画」、「シドニー視察旅行記」や、「NPO ファイナンスシリーズ」、さらには 100 人を超えるサポーターからの毎回の投稿など、い

No.	Vol.	期間	発行回数	投稿文の主たる内容分野										計 (比率%)
				a	b	c	d	e	f	g	h	i		
				インフラメンテ更新	教育研修セミナー 出版・表彰 意見交換等	災害 防災・減災 危機管理	NPO ファイナンス PFI/PPP リスクMG	地域社会 (まちづくり、 協働・連携、 地域組織等)	国際化 (国内外) 海外情報	シビルNPOの 現況と課題 (技術・人材・ 制度等)	人文 地理 歴史等	その他 (随筆的な 投稿)		
1	1～10	2014.05～2015.02	10	5 (8)	3 (5)	4 (7)	1 (2)	13 (21)	2 (3)	30 (48)	—	4 (6)	62 (100)	
2	11～20	2015.03～2015.12	10	7 (9)	11 (15)	4 (5)	6 (8)	15 (20)	4 (5)	24 (32)	—	4 (5)	75 (100)	
3	21～30	2016.01～2016.10	10	8 (11)	14 (19)	9 (12)	2 (3)	14 (19)	4 (5)	20 (27)	—	3 (4)	74 (100)	
4	31～40	2016.11～2017.08	10	11 (13)	11 (13)	2 (2)	5 (6)	19 (22)	4 (5)	21 (24)	—	13 (15)	86 (100)	
5	41～50	2017.09～2018.06	10	14 (11)	12 (9)	8 (6)	8 (6)	23 (18)	12 (8)	24 (18)	22 (17)	8 (6)	131 (99)	
計			50	45 (11)	51 (12)	27 (6)	22 (5)	84 (20)	26 (6)	119 (28)	22 (5)	32 (7)	428 (100)	

くつかの企画を活かして着実に成果を上げてきています。

6. サポーター登録のお願い

2016 年に導入したサポーター登録制度も軌道に乗り出し、土木関係技術者だけではなく、法系や経済・社会分野の方々を含め現在 100 名を超える方が登録されています。これに法人賛助会員を含め総勢 200 の個人・法人がシビル NPO 法人活動に関わっています。

中間支援組織としての NPO 法人を立ち上げ 4 年目に入った今期は、これまでの 3 年間の活動を半年状を掛けて様々な視点から見直して、「土木と市民社会をつなぐ」をキーワードに地に足の着いた活動をしていくことを誓い合いました。その活動が小さくても一つのピラミッドとして存在感と達成感を共有するためには、そのすそ野に広がるサポーター抜きには達成できません。何とか 300 名の応援団を目標にと願っています。HP から簡単に登録できますのでぜひよろしくご支援ください。